

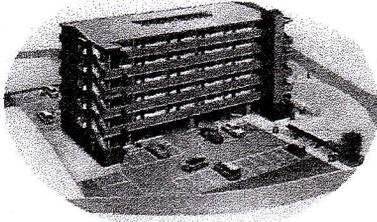
子育て・若者世帯の定住促進住宅、建設へ

名称：アモーレ・グランデ基山

1・実施体制

組織図	
代表企業	旭建設(株) 基山町
関係企業	設計企業 ユーシー設計(株)
	建設企業 (株) 旭建設・旭建設(株)JV
	総括管理企業 ユーシーコーポレーション(株)
	運営企業 (株) 旭P.F.クリエイト
協力企業	工事監理企業 (有) 茂設計 基山町
	建設企業 市内会社12社
	総括管理企業 (有) 旭不動産 基山町
資金提供企業	(有) 旭銀行

4・完成予想図・配管図・電気図



完成予想図のイメージ

外観透視図(南側図)



完成予想図のイメージ

外観透視図(目標図)

2・事業に関する基本コンセプト

1. 町の発展に貢献した事業計画かつ住民参加計画の現実性の実現
2. 歴史ある町を大切にしながら環境・安全・安心・信頼の確保
3. 完成後、子育てに貢献する

3・建設の概要

基山町 建設概要	
敷地面積	2241.70㎡ (約 678.11坪)
延床面積	2773.22㎡ (約 838.99坪)
構造・階数	鉄筋コンクリート造・6階建て
用途	住宅地・30戸
階数・専有面積	3LDK (75.28㎡) 20戸
	3LDK (68.90㎡) 10戸
付属施設	トランクルーム+コミュニティルーム
駐車台数	30(1台/戸)+4(共用)合計=34台分
総戸数	30(1台/戸) 30戸
仕様	完成後管理費を、住宅価格に含む

※入所資格で町外が優先されるのか?
 答:町内・町外の規定はないが、町外移住者を優先的に入所させたい。

※資格喪失の場合、退去等があり得るのか?
 答:退去命令を出すことはないが、家賃の減免措置取消しを重要事項説明書に明記し、入居の際に説明する。

※30年間の事業の推移や基金の歳入歳出を明確化するために特別会計を組むべきでは?

答:歳入歳出項目数が少ないために一般会計予算の中で組みたい。決算等で検証できるようにしていく。

※議会からの提案・要望
 公平性を保ちつつ、町外からの移住・定住の促進と、会計が明確になるように事項別明細書に「目」の新設を提案・要望した。

基山町は、定住人口の増加やJR基山駅前を中心市街地の活性化を図ることを目的に、旧役場跡地に「子育て・若者世帯の定住促進住宅」を建設する。

民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用するPFI事業により、約9億51百万円(建設費・30年間の維持管理費)を費やし、30世帯が入所できる住宅になる。議会では、入所資格や資格喪失した場合の扱い、会計の明確化について質した。

編集後記

6月議会は一般質問を土曜・日曜におこない、休みなしの8日間だった。

他市町の議会では考えられないハードスケジュール。

議案審議や委員会審査も慎重におこない、様々な問題点を追及し、提案・要望等も出てきた。

町執行部の提案を承認するだけでなく、修正もおこなった。

そして、議会が終れば、農業に精を出し、耕作放棄農地の解消にむけて8人で「長野会」を結成し、活動している。

目指すは、「明るい農業」。町も農業も、そしてなにより、「明るい基山町民」を目指したい。



田植えに精を出す!